

り災物件明細書

記入例

り災物件明細					
品名	数量	り災の種別	経過年数	購入金額	損害見積額
冷蔵庫200L	1台	焼損・水損・その他	2ヶ月年	200,000円	200,000円

経過年数が1年未満は何ヶ月と、超える場合は1年と記入して下さい。 焼損見積額は時価の金額を記入して下さい。

※品名は、焼けた建物内にあった主な内容品について記入して下さい。上記記載例は購入後1年未満のため購入金額と損害見積額が同額となります。なお、建物の外にあった内容品については、用紙を別にしてり災物件明細書に記入して下さい。

り災物件明細					
品名	数量	り災の種別	経過年数	購入金額	損害見積額
洗濯機	1台	焼損・水損・その他	5年	100,000円	14,600円

洗濯機などの電化製品は消耗品で比較的耐用年数(6年程度)と短く、上記の場合5年経過しており、「購入金額100,000円×経過年数残存率0.146=14,600円」となります。なお、残存率については社会通念上の常識範囲で提出者が判断し計算して下さい。(経過年数が古い物であっても経過年数残存率は0.1を下回らないようにして下さい。)

応接セット	1式	焼損・水損・その他	10年	200,000円	20,000円
購入金額200,000円×経過年数残存率0.1=損害見積額20,000					
絵画(ピカソ)	1枚	焼損・水損・その他	30年	200,000円	400,000円
絵画・骨董品・貴金属等の美術品に該当するものは、経過残存率による必要はなく、時価により計上して下さい。					
衣類一式	150枚	焼損・水損・その他	1~3年	300,000円	64,500円
寝具類一式	20枚	焼損・水損・その他	3~10年	100,000円	10,000円
什器類一式		焼損・水損・その他	3~10年	500,000円	50,000円

単品で高価なものを除き、ズボン・スカート・セーターなど多数あるものについては、類ごとに「衣類」とまとめて記入して下さい。損害見積額については、購入金額と経過残存率の平均により損害見積額を求め記入して下さい。(上記衣類の計算例衣類購入金額平均2,000円×150枚=300,000円 300,000円×平均経年残存率2年0.215=64,500円となる。)

なお、数量の計上困難な場合は空欄として下さい。

損害見積額合計(複数枚ある場合は総合計)を別紙火災損害届の損害見積額 動産部分に記入して下さい。					
り災物件明細書が複数枚となる場合は番号をつけて下さい。			年	円	円
			年	円	円
			年	円	円

記入要領

損害見積額合計 ①

759,100円

- 品名の欄は、テレビ・冷蔵庫・洋服タンス・机・ふとん・背広・和服等具体的に記入してください。なお、借家で内部造作した場合は「内部造作」と記入してください。
- り災種別の欄は、該当するものを○で囲んでください。
  - 焼 損：焼けた物、熱で変質・変形した物
  - 水 損：消火のために、濡れた物、壊れた物、汚れた物等
  - その他：煙で汚れた物、運び出すとき、避難するときに壊れた物等